

# 公益社団法人 福岡県理学療法士会

## 平成 29 年度 第 4 回理事会議事録

日 時：平成 29 年 10 月 28 日（土）14：00～16：45

場 所：麻生リハビリテーション大学校

出席者：（理事）西浦、永友、近藤、廣滋、音地、佐藤、宇戸、高橋、熊谷、久原、諫武  
永野、山内、遠藤、福田、時吉、今村

（監事）明日、日野

（事務員）中山、長田

（書記）池田、池永

（委員会）田代、早川

欠席者：（理事）松崎、岩佐、久保田

（監事）森田

議長は、西浦会長がつとめ、永友副会長、近藤事務局長とともに議事録に署名することを確認した。

### 【審議事項】

#### 【会長】

西浦会長：自民党のより来年度に向けての要望事項・ご意見を頂きたいと連絡がきた。30 年度の福岡県理学療法士会の要望事項を提出したい。期日が 11 月 24 日になっている。理事の方からの意見を集約し、要望事項を決定したい。

明日監事：会員の意識を高めるために、会員へ周知する必要があるのではないかと。

西浦会長：一つの案として検討段階であった。

明日監事：会員に周知することで、会員も納得できるのではないかと。末端の会員が理解できるようにしなければいけない。

西浦会長：検討はしたが期日までに時間がない。提案したという情報は提示するつもりである。

近藤事務局長：今回、選挙もあって自民党が評価を受けて、理学療法士会に連絡があった。情報を提示することはできる。

明日監事：組織力の問題は以前からあったので、情報を明確に提示していただきたい。

西浦会長：連盟と相談して決定したい。結果については後日連絡する。

→承認

#### 【事務局】

#### 【法人事業】

#### [総務部]

1. 福岡県理学療法士会管理者ネットワーク構築および連絡網整備について（再提案）

（別紙：01、02、03）

日本理学療法士協会より管理者ネットワーク構築について指示が来ている。

支部局会議との結果をもとに協会の目指している方向性も踏まえ、福岡県理学療法士会の管理者ネットワーク構築および今後の研修スケジュールについて別紙資料の通り提案する。  
連絡網の整備については、平成 29 年度中に会員施設への周知を図り平成 30 年 4 月より運用開始の予定とする。

諫武理事より福岡県理学療法士会管理者ネットワーク構築および連絡網について説明された。

今村理事：議論される具体的な中身については今後検討するのか。現場で行われている理学療法が個人的にはバラバラ感がある。エビデンスベースで行われているのか、それを組織間で話し合っ  
てやっていくのか。

諫武理事：地区で管理者研修をやっていくので地区で顔のみえるような体制を行いながら質のところも話し合うことができれば良いと考える。

今村理事：地域包括ケアに関しても市町村レベルで組織作りを考えていかないと間に合わない。これがきっかけになればありがたい。

諫武理事：連絡網の体制について現状は協会のシステムが FAX でしか登録できない。メールは登録できるが個人単位でしか登録できない。

西浦会長：管理者研修を地区で行うことで県士会、協会の事業を理解して頂き、情報交換の場にしていきたいと考える。

→承認

## 2. 事務所機能強化のためのアルバイト職員雇用について（財務部との共同提案）

（別紙：04、05、06、07）

県士会事務所（財務）機能を今後、別紙：04 資料のとおり強化したいと考えている。については、事務所機能強化を目的としたアルバイト職員の雇用を提案する。

- ・勤務形態：基本 週 1 回午前中 勤務（年度末等決算書・予算書・事業別費用一覧表等）
- ・作成時は必要に応じて依頼。
- ・時給：1000 円

業務内容：事務所アルバイト財務関係仕事内容に関しては、別紙：05 参照

人件費：1 カ月 1 日 4000 円×4 週×12 カ月＝192000 円

その他に、予算・決算書類・県への届け出書類作成の際に必要なに応じて依頼をかけたいと考えている。

→承認

[財務部]

### 1. 下半期各部局事業の実施に関して（別紙：08、09）

10 月 10 日現在にて福岡県理学療法士会の予算執行状況の確認を行った。その結果、収支相償が現時点では大幅な黒字となっている。収支相償は、マイナスでなくてはならないため現状のままでは公益法人認定基準をクリアできない。（詳細な原因に関しては、別紙 08 参照）

対応策に関しては、別紙 09 の通り提案をする。

今年度事務所移転費用および事務所費用固定費の増大に伴う支出の増加を考え削減・凍結していた予算の復活等を行いたい。

諫武理事よりアルバイト職員雇用について、下半期各部局事業の実施に関して説明された。

宇戸理事：上半期で事業を行った結果、黒字になったのか。

諫武理事：予想以上に収入が増えたこと、福島さんが退職されたことが要因であると考える。

宇戸理事：研修が後半にあるが、その点も踏まえているのか。

諫武理事：下半期の支出の予測をしても現段階では厳しい。修正予算が決定しないと詳しい数字を出すことが難しい。11月10日までに数字を出して頂きたい。

福田理事：今後の対応策で優先順位があるのか。

諫武理事：特に優先順位があるわけではないが、県学会や市民公開講座など県民向けの事業なども積極的にやっていく必要があるのではないかと考える。今後も案を考える必要がある。下半期の実績と会費未納の会員の件も考慮しなければいけない。700人未納がいれば、700万の収入減になる。

近藤事務局長：補足として修正予算を確認して頂きたい。

福田理事：アルバイトの方については決定であるのか。業務量としては1週間に1日であるが事務の負担軽減につながるのか。もう少し、検討する必要があるのではないかと考える。

諫武理事：事務所現場との声を聴きながら、少しずつ変更していきたいと考える。

→承認

## 【学術局】

### 【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

#### I. 事業

##### [学会部]

#### 1. 第28回学会日程に関して

平成31年2月3日（日）を候補として福岡国際会議場にて検討中。

音地理事より日程に関して説明された。

→承認

#### 2. 今後の学会におけるペーパーレス化に関して（別紙：10）

学会演題登録システムのオプション機能として抄録のPDF化があり10万円の費用がかかる。PDF化のメリットとして、タブレット端末やパソコンでの情報閲覧ができ、電子情報を残すことで論文検索エンジンでの検索・引用が可能となる。コストの面では、学会誌の印刷・配送にかかる費用を削減できる。

音地理事より学会におけるペーパーレス化に関して説明された。

諫武理事：削減できた費用を有効に活用できるようにして頂きたい。

廣滋学術局長：PDF化することで時間削減のメリットにもなると考える。

永友副会長：各施設に1部または2部郵送するなどの工夫も大事ではないか。

→承認

##### [学術研修部]

#### 1. 平成30年度理学療法士講習会（応用編）テーマおよび講師について

理学療法士講習会は、2件/年度を実施予定としています。平成30年度は運動器より1件、生活環境支援より1件で合計2件の開催を検討しています。

なお、生活環境支援については2名の講師で実施を考えています。

日 時：平成30年9月～12月開催予定（講師の希望日程により検討）

場 所：未定

テーマおよび講師

## 1) 運動器理学療法

下記候補順で検討している。ご審議いただきたい。

### 候補1

テーマ：「肩関節の機能解剖と理学療法の展開」（仮題）

講 師：赤羽根良和 氏（さとう整形外科リハビリテーション科 室長）

略 歴：1999年：平成医療専門学校 卒業

1999年：吉田整形外科病院 入職

2009年：さとう整形外科 入職

### 【著 書】

肩関節拘縮の評価と運動療法, 運動と医学の出版社, 2013

腰椎の機能障害と運動療法ガイドブック, 運動と医学の出版社, 2017

第22回 理学療法ジャーナル賞 受賞論文 入賞

第24回 理学療法ジャーナル賞 受賞論文 入賞

…その他、学会発表、論文など多数

### 【認定・専門理学療法士】

専門理学療法士（運動器）

### 候補2

テーマ：「足関節疾患の理学療法」（仮題）

講 師：浅野 昭裕 氏（中部学院大学理学療法学科教授）

略 歴：玉川大学農学部、国立療養所東名古屋病院附属リハビリテーション学院理学療法学科を卒業後、碧南市民病院30年間、臨床業務・臨床教育に携わっています。

### 【著 書】

「運動療法に役立つ単純X線画像の読み方」を執筆

「整形外科運動療法ナビゲーション」を責任編集

### 【所属学会、役員等】

日本理学療法士協会専門理学療法士（運動器）、整形外科リハビリテーション学会常任理事、特別上級指導員

### 【認定・専門理学療法士】

専門理学療法士（運動器）

## 2) 生活環境支援理学療法

下記講師2名で開催を検討している。ご審議いただきたい。

### 候補1

テーマ：「セラピストに求められる生活機能障害を捉える視点」（仮題）

講 師：河添竜志郎 氏（株式会社 くますま 代表取締役）

略 歴：日本地域理学療法学会運営幹事

昭和 60 年 熊本リハビリテーション学院 理学療法学科卒

兵庫県総合リハビリテーションセンターを経て、平成 7 年熊本住まいづくり研究所開設。

平成 10 年有限会社として熊本住まいづくり研究所設立。

平成 22 年 12 月株式会社くすまに社名変更。

平成 23 年 2 月たっくりハ・デイサービスセンター開所予定。

**【著 書】**

福祉用具活用術（ビデオ全 6 巻）

マネジメントのための福祉用具アセスメントマニュアル（共著）

福祉用具解説書（共著）

在宅看護論（共著）

社会福祉基礎シリーズ（共著） 他

候補 2

テーマ：「高齢者に対する根拠に基づいた介護予防トレーニング」（仮題）

講 師：池添 冬芽 氏（京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻准教授）

略 歴：1992 年 3 月 京都大学医療技術短期大学部理学療法学科 卒業

1996 年 3 月 佛教大学通信教育部社会学部社会福祉学科 卒業

2003 年 3 月 神戸大学大学院医学系研究科保健学専攻博士後期課程修了

**【職 歴】**

1992 年 4 月 理学診療科病院勤務

1994 年 4 月 京都大学医療技術短期大学部 助手

2003 年 10 月 京都大学医学部保健学科助手

2007 年 4 月 京都大学大学院医学研究科人間健康学科系専攻助教

2011 年 10 月 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻講師

2016 年 10 月 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻准教授

**【所属学会、役員等】**

日本基礎理学療法学会、日本地域理学療法学会、日本予防理学療法学会、日本支援工理学療法学会、日本運動器理学療法学会、日本体力医学会、日本老年医学会、日本地域理学療法学会運営幹事、理学療法学編集委員会編集委員、京都府理学療法士理事

**【認定・専門理学療法士】**

専門理学療法士（基礎）、専門理学療法士（生活環境支援）、認定理学療法士（介護予防）

宇戸理事より説明された。

→承認

2. 学術研修大会について（今後の方向性）

第 100 回の学術研修大会を終え、理事会にて研修大会開催有無および開催する場合の方向性について審議となっている。今後の方向性として、以下の様に検討している。

各支部単位での学術研修会として開催

福岡県理学療法士会学術研修大会（〇〇支部）で実施

（筑後支部学術研修会、福岡支部学術研修会、北九州支部学術研修会）

【理由】

①支部に県外講師の招聘も可能にして年3回の学術研修大会に拡大して開催できる為

②協会の新たな生涯学習システムに対応し、出来るだけポイントを付与できる研修会を多くするよう考慮してはという意見より。

③各支部の特徴にあわせ、開催テーマを決定。研修会スケジュールに関しては支部毎に調整して検討。症例検討会などの同時開催など支部事業を包括して実施も可能な為。

※受講料として、1,000円～3,000円を研修会費として徴収を検討している。

宇戸理事より学術研修大会の今後の方向性について説明された。

西浦会長：受講料の審議について今回は困難であると考え。③は取り下げる。

高橋理事：これまでの学術研修会と同様のポイントとして認められるのか。

永友副会長：会員が混同しないように説明する必要があるのではないかと。

西浦会長：回数の100回は継続できるのか。

福田理事：もともと支部で行っていたものが、また支部が担当するのか。主幹はどこか。

廣滋学術局長：支部になる。

福田理事：支部にかかる負担が大きくなるのではないかと。

廣滋学術局長：できるだけ協会のシステムに対応できるように、研修の回数をどうにか増やせないかと。

県内の講師だけではなく県外の講師も呼ぶことができればと考える。

福田理事：支部で話し合った結果、支部研修会でも講師選定に苦慮しているため、県外になれば余計負担が大きくなる。学術局が講師選定の協力ができればよいのではないかと。運用するだけでも運営委員の負担が大きい。

山内理事：学術局が責任をもって、研修会を行わないといけないのではないかと。

宇戸理事：支部の特色や意見を反映できればと思い提案した。

西浦会長：学術局と支部局でもう一度議論する必要があるのではないかと。

宇戸理事：方法論であれば検討する必要があると考える。

→継続審議

### 3. 内部障害に対する理学療法研修会の名称変更

「内部障害に対する理学療法研修会」は、内部障害系の限られたテーマでの研修会開催となっている。今後は、以下の様に研修会名称を行い、研修会テーマを広く検討できるようにしたい。公益社団法人として県庁への研修会名称届出が必要となり、理事会承認後に名称変更届をお願いしたい。

変更前：内部障害に対する理学療法研修会

⇒変更後：スキルアップ理学療法研修会（登録理学療法士～認定理学療法士）

宇戸理事より名称変更について説明された。

福田理事：内部障害の経緯は

宇戸理事：スポーツ障害に対する理学療法であったが、内部障害が大切であるとのことで4年ほど前に変更になった。

福田理事：スキルアップであれば内容が幅広くなるのではないかと。

西浦会長：研修会を行いやすいように名称を変更したいということによいか。

近藤事務局長：県に届けているのが理学療法専門領域研修会である。これに付随する名前やその他でよいのではないかと考える。

→承認（理学療法専門領域研修会）

#### 4. 平成30年度理学療法士講習会 申請者について（別紙資料：当日）

理学療法士講習会（基本編・理論）：2件

理学療法士講習会（応用編）：1件

の申請があった。

上記、理学療法士講習会の審議をお願いする。

宇戸理事より平成30年度理学療法士講習会について説明された

→承認

### [教育研修部]

#### 1. 新人研修会の講師について

新人研修会の以下プログラムの担当講師を新理事にお願いしたい。

理由として、福岡県理学療法士会役員を認知して頂く機会と考えている。

それぞれのテーマはPowerPointで協会により作成された内容の伝達となる為、テーマに即した講師選定は必要ないと思われる。理事会にて担当者を決定したい。

日 時：平成30年1月21日（日）10：00～16：30（受付9：30～）

場 所：北九州芸術劇場 中劇場

テーマ：A-1 理学療法と倫理

講 師：永友副会長に前年度に引き続きお願いしたい

テーマ：A-2 協会組織と生涯学習システム

講 師：西浦会長に前年度に引き続きお願いしたい

テーマ：A-3 リスクマネジメント

講 師：山内理事にお願いしたい

テーマ：A-4 人間関係および接遇

講 師：永野理事にお願いしたい

テーマ：A-5 理学療法における関連法規

講 師：遠藤理事にお願いしたい

宇戸理事より新人研修会の講師について説明された。

日野監事：講師が認定をもっていれば問題ないと考えている。

→承認

#### 2. 教育研修部 新規事業について

平成31年より生涯学習システムが新システムへ移行する。OJTとe-Learningを軸に教育体系が整備される。卒後教育の一環として、教育研修部事業を見直し、以下の様に研修会実施と会員の生涯学習を考えている。また、理学療法士講習会（応用編）を学術研修部から教育研修部へ移管し、生涯学習に関する事業を教育研修部で実施したいと考えている。

研修会実施回数：6回/年（新人教育研修会3回・新人技術研修会3回）

対 象：新人教育研修会（研修理学療法士）

新人技術講習会（研修理学療法士～登録理学療法士）

1) 新人教育研修会（理学療法士講習会（基本編））

運動器、脳血管疾患、呼吸器、循環器、地域など各領域から基本的な研修会（座学）。

例) パーキンソン病の理学療法、足関節・足部の形態と機能、  
コーチングとティーチング、理学療法を生かす褥瘡ケア、  
理学療法士だからできる地域貢献

2) 新人技術講習会（理学療法士講習会（応用編））

運動器、脳血管疾患、呼吸器、循環器、地域など各領域から基本的な技術・理論を学ぶ研修会。

例) 運動学に基づいた運動療法の理論と実際、糖尿病理学療法の戦略と実践  
診療参加型臨床実習の実践

※平成31年度理学療法士講習会について

理学療法士講習会の事業を学術研修部から教育部へ移管とし検討したい。

現状：理学療法士講習会（基本編）・・・教育部（1回/年）

理学療法士講習会（応用編）・・・学術研修部（2回/年）

※開催希望者にて、2回/年の開催

変更案：理学療法士講習会（基本編） 3回/年

理学療法士講習会（応用編） 3回/年

を教育部の事業として担当する。

宇戸理事より教育部、新規事業について説明された。

→承認

【社会局】

【公益事業2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

I. 事業

[公益事業推進部]

1. ヒザから健康フォーラム 質問コーナーブース設置について

今年6月にNHKエンタープライズが開催した本イベント（別紙：11、12）において公益社団法人東京都理学療法士協会が質問コーナーブース設置し好評を得ており、来年福岡にて開催予定の同様のイベントにて当士会へ質問コーナーブース設置の可否について林副会長より問い合わせがあった。なお、ブース設置費用は無料、出務者の交通費は当士会にて負担となる。以下2点について審議いただきたい。

1) ブース設置の可否

2) 公益事業推進部での事業運営

高橋理事よりブース設置の件、公益事業推進部での事業運営について説明された。

→承認

【その他事業 会員の福利厚生に関する事業】

[公益事業推進部]



1. 吉井 剛 氏（公益事業推進部 部長）学会抄録（別紙：13）演題登録について  
吉井 剛 氏（公益事業推進部 部長）の学会抄録が「県士会活動で蓄積された情報を用いた  
学術活動（学会発表・論文投稿）の事前手続きに関する規定」に基づき学会部での査読をおえた  
（別紙：14、15）。本抄録を来年度の九州理学療法士・作業療法士学会への演題登録を検討して  
いる。本演題の演題登録に関して審議いただきたい。

→承認

【地域包括ケア推進局】

【法人事業】

[地域包括ケア推進局]

1. 部長の追加

前回承認いただいた北九州2地区担当の部長一名追加の件。

林 剛己 氏（遠賀中間医師会おんが病院）新人教育終了・両推進リーダー取得。

水巻町地域リハビリテーション活動支援事業への講師派遣やケア会議にも出席

→承認

【各委員会】

【選挙管理委員会】

1. 選挙規程改正について（別紙 16、17）

田代委員長から選挙規程改正について説明された。

熊谷理事：4・5条で1年ごとに2名選出となっているが、これは選挙管理委員が2名でも足りるということなのか、それとも4名必要なのか？

田代委員長：選挙の流れをある程度1回行えばわかる。

福田理事：第10条の詳しい内容は。

田代委員長：選挙できる権利が12月1日付けで会員として登録されている方になる。

福田理事：2月に選挙があつて間に合うのか？

田代委員長：実際は1月にある。間に合うように12月の時点で名簿を作成する。

近藤事務局長：補足として、前回から電子投票になった関係で、名簿を作成するまでに約1ヶ月かかる。

西浦会長：本日決定することはできない。

熊谷理事：立候補が定員に満たない場合に誰が推薦するか記載がないところがある。決定しておく必要があるのではないか。

福田理事：地区部長を中心に推薦という文言は適切ではないと考える。

→継続審議

【報告事項】

【会長】

【法人事業】

1. 糸島市役所訪問

日 時：平成29年9月1日（金）14：00～14：20

場 所：糸島市役所

出務者：西浦、近藤、今石、白石、永野、宇戸、井手

2. 鬼木誠衆議院議員事務所訪問  
 日 時：平成 29 年 9 月 14 日（木）16：00～17：00  
 場 所：鬼木誠衆議院議員事務所  
 出務者：西浦、永友、遠藤、今石、白石
3. 原口剣生語る集い（県政報告会）  
 日 時：平成 29 年 9 月 15 日（金）18：30～20：00  
 場 所：ホテルニュープラザ  
 出務者：今石、谷口
4. 第 67 代福岡県議会議長就任祝賀会  
 日 時：平成 29 年 9 月 28 日（木）18：30～20：00  
 場 所：ホテル日航福岡  
 出務者：西浦、白石
5. 福岡県理学療法士連盟との政策懇話会  
 日 時：平成 29 年 9 月 30 日（土）17：30～18：20  
 場 所：麻生リハビリテーション専門学校  
 内 容：1）診療報酬・介護報酬研修会の開催について  
           2）福岡県理学療法士連盟研修会及び活動報告会の内容について  
           3）福岡県理学療法士連盟組織に沿った本会との連携体制について  
 出務者：西浦、近藤、今石、白石、永野、宇戸
6. 士会機能強化推進執行委員会の各都道府県士会へのヒアリング訪問（熊本県）  
 日 時：平成 29 年 10 月 4 日（水）19：00～20：00  
 場 所：熊本総合医療リハビリテーション学院  
 出務者：西浦
7. 平成 29 年度リハビリテーション相談支援モデル事業事業者選定検討会  
 日 時：平成 29 年 10 月 6 日（金）14：00～17：00  
 場 所：北九州市保健福祉局総合保健福祉センター  
 出務者：西浦
8. 国会見学会・研修会・懇親会  
 日 時：平成 29 年 10 月 6 日（金）10：00～20：00  
 場 所：参議院議員会館・TKP 赤坂カンファレンスセンター  
 出務者：今石、永野
9. 日本理学療法士協会理事会傍聴・WCPT研修会・懇親会  
 日 時：平成29年10月7日（土）11：00～20：00  
 場 所：TKP品川カンファレンスセンター  
 出務者：西浦
10. 平成 29 年度組織運営協議会  
 日 時：平成 29 年 10 月 8 日（日）9：30～14：00  
 場 所：日本理学療法士協会 田町カンファレンスルーム  
 議 案：①平成 30 年度重点課題について  
           ②都道府県理学療法士会の組織づくりについて

- ③住民主体型の総合事業・運営習得について
- ④会館建設執行委員会の動向
- ⑤指定規則変更の検討状況について
- ⑥新生涯学習システムについて
- ⑦包括的会員管理システムの次期改修について
- ⑧「介護の現場を守るための署名」へのご協力について
- ⑨表彰規程の変更について
- ⑩会費納入期限の変更（前納制）について
- ⑪会員の不祥事案件の報告について
- ⑫参与国政報告

出務者：西浦

11. 士会機能強化推進執行委員会の各都道府県士会へのヒアリング訪問（兵庫県）  
日 時：平成 29 年 10 月 14 日（土）18：00～19：00  
場 所：兵庫県理学療法士会事務所  
出務者：西浦
12. リハビリテーション・ケア合同研究大会久留米2017大会長祝宴  
日 時：平成 29 年 10 月 18 日（水）18：00～20：00  
場 所：翠光園  
出務者：西浦
13. 九州理学療法士作業療法士合同学会あり方委員会  
日 時：平成 29 年 10 月 27 日（金）15：00～17：00  
場 所：麻生リハビリテーション大学校  
出務者：西浦
14. 三役局長会議  
日 時：平成 29 年 10 月 23 日（月）19：00～21：40  
場 所：麻生リハビリテーション大学校  
内 容：平成 29 年度組織運営協議会議題説明および意見交換  
参加者：西浦、永友、近藤、廣滋、高橋、岩佐、松崎、諫武
15. 平成 29 年度組織運営協議会 配布資料データについて（別紙：組織運営協議会資料）

#### 【副会長】

#### 【法人事業】

1. 福岡市南区保健福祉センター訪問  
日 時：平成 29 年 9 月 12 日（火）15：40～16：15  
場 所：地域保健福祉課 鹿野課長・中野係長・貞松主査  
出務者：永友、松崎（地域包括ケア推進局長）
2. JRAT 福岡ミーティング  
日 時：平成 29 年 9 月 25 日（月）19：00～20：30  
場 所：麻生リハビリテーション大学校会議室  
内 容：J R A T福岡の早期組織化について

出務者：永友、平原（総務部災害対策担当）

**【事務局長】**

1. 平成 29 年度都道府県理学療法士会事務局長会議

日 時：平成 29 年 9 月 3 日（日）11：00～16：00

場 所：日本理学療法士協会 田町カンファレンスルーム

議 案：**【意見交換】**

1) 都道府県理学療法士会の組織づくりについて

2) 住民主体型の総合事業・運営習得について

**【報告事項】**

1) 新生涯学習制度について

2) 会員管理システム・会費等に関する事項について

・次期システム改修について

・会費納入期限変更〔前納制〕の広報依頼について

・都道府県理学療法士会事務局職員研修会の報告について

3) その他

・平成 30 年度理学療法士講習会への申請について

・健康増進普及月間（9 月）の協力について

・土会、ブロック学会開催日程について

・企業との新たなつながりに関するアンケートの協力について

2. 事務局会議

日 時：平成 29 年 10 月 13 日（金）19：00～21：20

場 所：福岡青洲会病院

出務者：近藤、諫武、永野、平原

3. 事務職員採用試験結果について（別紙：18）

採用希望者：1 名の応募あり

野中 香里 氏（理学療法士 添付履歴書参照）

採用面接試験：8 月 26 日（土）13：30～ 本会事務所

面接官：西浦、永友、近藤、諫武

中山、長田（オブザーバー）

合否結果：合格（9 月 5 日付）

採用年日：平成 30 年 1 月 1 日

4. 後援名義一覧（別紙：19）

**【事務局】**

**【法人事業】**

**[事務局]**

1. 会費未納者リスト（別紙：20、21）

平成 28 年度未納者：156 名

平成 29 年度未納者：681 名

[総務部]

I. 事業

1. 豪雨災害被災者に対する被災者（会員）への対応について  
7月豪雨災害により2名の会員が床上浸水の被害を受けた。福岡県理学療法士会として、日本理学療法士協会「会費減免・見舞金等の支給に関する規定」の内容を会員へ伝達し対応を行っていた結果、ご本人より協会への申請が9月中に行われましたことを報告する。
2. 各部局より上半期事業報告および下半期事業計画が提出いただいたので別紙資料ご参照ください。  
(別紙：22、23)
3. 各種届出変更届提出について  
9月29日金曜日に公益法人インフォメーションより福岡県へ役員変更・定款変更・事務所住所変更・組織図変更に関して変更届を提出した。
4. 第9回 JIMTEF 災害医療研修会（ベーシックコース）  
日 時：平成29年9月9日（土）～10日（日）（9日；13：00～18：10、10日；9：00～13：00）  
場 所：JICA 東京  
出務者：池永

II. 関係会議

1. 第1回福岡県災害時福祉等専門人材派遣団体連絡会議  
日 時：平成29年8月1日（火）14：00～15：00  
場 所：吉塚合同庁舎  
出務者：平原
2. 第1回総務部会議  
日 時：平成29年8月8日（火）19：00～20：50  
場 所：福岡青洲会病院  
内 容：総務部組織図および業務分掌確認について  
組織部業務内容について  
養成校意見交換会実施について  
管理者ネットワーク構築について 他  
出務者：諫武、平原、池田、池永
3. 福岡 JRAT ミーティング  
日 時：平成29年9月25日（月）19：00～20：30  
場 所：麻生リハビリテーション大学校  
出務者：永友、平原
4. 第2回総務部会議  
日 時：平成29年9月29日（金）19：00～20：30  
場 所：福岡青洲会病院  
内 容：管理者ネットワーク構築について  
協会指定管理者研修会（初級）実施について  
養成校意見交換会実施について  
災害対策マニュアル作成について 他

出務者：諫武、平原、加藤、池永

[財務部]

I. 事業

1. 上半期予算執行状況確認作業

収支予算の事業別区分経理の内訳表 作成

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 19 日)

公益事業三要件

公益事業比率 62.17%

収支相償 14,690,671 円

【学術局】

【公益事業 1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

I. 事業

[学会部]

1. 第 27 回福岡県理学療法士学会 一般演題投稿数

合計 53 演題 (希望：口述 31 演題、ポスター 13 演題、どちらでも良い 9 演題)

理事会にて最終演題数を報告。10 月 28 日 (土) 現在は査読期間中。

2. 開会式司会者について

昨年と同様、エントリーサービスプロモーションの泉 やす子 様に依頼。

見積もり費用：32,400 円 (9:30～10:30)

3. 講演テーマ及び司会

特別講演

テーマ：「地域住民が実施している健康教室への支援」

講師：藤縄 理 氏 (埼玉県立大学大学院理学療法学科 教授)

司会：江郷 功起 氏 (大牟田市立病院 リハビリテーション科)

教育講演

テーマ：「糖尿病重症化予防対策と理学療法 (理学療法士として何ができるか)」

講師：井垣 誠 氏 (公立豊岡病院日高医療センターリハビリテーション技術科)

司会：池永千寿子 氏 (製鉄記念八幡病院 リハビリテーション部)

4. タイムスケジュール

第 27 回 福岡県理学療法士学会 スケジュール(案)

時間	第 1 ホール	第 2 ホール	ロビー
開場			受付
9:00			ポスター貼付 (～10:00)
10:00	開会式		

10:20	特別講演 藤縄 理 氏  「地域住民が実施している健康教室への支援」	教育講演 井垣 誠 氏  「糖尿病重症化予防対策と理学療法-理学療法士としてなにができるか-」	ポスター掲示
11:50	昼食		
12:50	セレクション 口述発表  座長 2 名	セレクション 口述発表  座長 2 名	ポスター発表 セッション 1 セッション 2  座長 1 名 × 2
13:50	休憩		
14:00	口述発表  座長 1 名	口述発表  座長 1 名	ポスター発表 セッション 3 セッション 4 座長 1 名 × 2
14:50	休憩		
15:00	口述発表  座長 1 名	口述発表  座長 1 名	ポスター撤去
15:50	閉会式準備		
16:00	閉会式 表彰式		
16:20	終了		

## 5. セレクション演題に関して

### 1) セレクション演題の位置づけ

(1) 優秀賞候補：3名の査読者の合計の平均点上位8演題から4演題選出。

(2) 奨励賞候補：同様の方法で選出する。

#### ①セレクション演題の選出に関して

学会長・学術局理事3名・学会部4名・学術研修部5名の合計13名にて再査読した上で、得点・コメントを記載していただき集計。

※公平性を保つため、演題登録に関わっている林田部長・音地は再査読に参加しない。また上記13名の所属施設からの演題が候補に挙がっている場合は、該当演題に対する再査読や意見は行わない。

※再査読は、13名を2組に分け優秀賞演題候補を7名で、奨励賞演題候補を7名で行う。(江

郷会長は両候補とも査読)

※最終決定は学会長とする。

## 2) セレクション演題座長選出方法

(1) セレクション演題選出後、各演題の分野を踏まえて決定。

(2) 2名体制(例えば運動器1名、内部障害1名など)にし、各分野の専門理学療法士、認定理学療法士を取得しており、学術活動を積極的に行っている方へ依頼。

## 3) 優秀賞・奨励賞の当日採点方法

(1) 今年度からセレクション演題のみ採点とする。

(昨年度10セッションに各3名配置で30名。今回は2セッションで各5名とする。)

(2) 採点項目の再検討(合計26点満点。最低5点、最高26点)。⑤、⑥を今回から追加。

①企画性：研究目的が明確であり、方法について十分な検討がなされており、構成が適切であるか。(5点)

②妥当性・信頼性：結果が客観的であり、妥当性・信頼性が十分であるか。(5点)

③独創性：研究テーマが新しい分野の研究であるか。あるいは既存のテーマであっても考察の視点が多面的であり、興味・関心がもてるか。(5点)

④建設性：理学療法の将来の発展につながることを期待できるか。(5点)

⑤プレゼンテーション：スライドは見やすく作成されており、なおかつ発表構成・発表態度は適切か。(5点)

⑥質疑応答：質問に対して発表内容に沿った明確な返答がなされているか。(1点)

## [学術誌編集部]

### 1. 理学療法福岡31号巻頭言の執筆者候補

候補として福岡県理学療法士会事務局長の近藤 直樹 氏を推薦する。

(参考) 29号巻頭言：西浦会長 30号巻頭言：永友副会長

## [学術研修部]

### 1. 平成29年度 内部障害に対する理学療法研修会 会場変更

研修会会場を麻生リハビリテーション大学校としていたが、借用困難となった為に変更した。

日 時：平成29年12月17日(日) 10:00~15:00 (9:30~受付)

場 所：アクロス福岡 大会議室

テーマ：「内部障害のリハビリテーション：心腎連関に関する運動療法を中心に」

講 師：上月 正博 先生(東北大学大学院医学研究科 教授)

テーマ：「理学療法士に必要な臨床栄養の最新知識」

講 師：吉村 芳弘 先生(熊本リハビリテーション病院 リハビリテーション科 副部長)

定 員：120名

## II. 関係会議

### [学術局]

#### 1. 第3回学術局会議

日 時：平成29年10月4日(水) 19:00~21:50



場 所：麻生リハビリテーション大学校  
内 容：各部審議事項の検討、報告事項の確認  
出務者：廣滋、音地、佐藤、宇戸、兵頭、綾部、久保田

[学術研修部]

1. 第3回学術研修部会議

日 時：平成29年9月27日（水）19：00～20：30

場 所：麻生リハビリテーション大学校

内 容：学術研修大会について

出務者：長谷川、國友、白川、丸山、中野、野元、宇戸

[教育研修部]

1. 第3回教育研修部会議

日 時：平成29年10月2日（水）19：00～20：30

場 所：麻生リハビリテーション大学校

内 容：生涯学習マニュアル、診療参加型臨床実習に関する研修会について

出務者：島邨、岡本、宇戸

【社会局】

【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

I. 事業

[公益事業推進部]

1. 国際競技大会等の活動に向けた人材育成事業・必須講習会について

前回理事会にて報告した必須講習会について実務担当者の板倉氏と打ち合わせを行い以下の予定で日時・会場で決定した。

日 時：平成30年3月11日（日）9：00～17：00

場 所：麻生リハビリテーション大学校 8階講堂

テーマ：未定

講 師：未定

出務者：未定

2. 中級障がい者スポーツ指導者研修会について（別紙：24、25）

協会より本研修会の運営協力依頼があり公益事業推進部で運営委員を選出する。

日 時：平成30年2月1日（木）～4日（日）

場 所：福岡市立障がい者スポーツセンター

出務者：未定

[職能部]

1. 第3回職能部会議（平成29年度福岡県訪問リハビリテーション実務者研修会事前会議）

日 時：平成29年9月12日（火）19：00～21：00

場 所：青洲会クリニック

内 容：研修会日程・会場・内容に関して

出務者：竹下、中島、畠山、久原

2. 産業理学療法研修会

日 時：平成 29 年 10 月 22 日（日）9：00～12：00

場 所：福岡国際医療福祉学院

テーマ：「保険外領域での職域拡大と産業保健分野における理学療法士の活動について～協会の今後の展望～」

講 師：佐々木嘉光 氏（訪問リハビリテーション振興財団）

テーマ：「産業保健領域における動作分析の応用と作業姿勢負担評価」

講 師：谷 直道 氏（一般社団法人 日本予防医学協会 OH ソリューション室）

司 会：明日 徹 氏（産業医科大学若松病院）

出務者：吉村（直）、吉村（美）、久原

### 3. 介護関連職種に対する腰痛予防事業について

今年度、地域包括化ケア推進局で運営した「介護関連職種に対する腰痛予防事業」を来年度以降、職能部で事業運営を依頼されたため、引継ぎを了承した。

## II. 関係会議

### [社会局]

#### 1. 第 3 回社会局会議

日 時：平成 29 年 10 月 10 日（月）19：00～21：00

場 所：宗像水光会総合病院

内 容：審議事項などについて

出務者：高橋、久保田、熊谷、久原

### [職能部]

#### 1. 第 4 回職能部会議

日 時：平成 29 年 9 月 21 日（木）19：00～21：00

場 所：宗像水光会総合病院

内 容：学校保健等教育関連理学療法研修会について

介護保険関連施設等従事者研修会について

出務者：麻生、稲富、緒方、永島、吉村（直）、吉村（美）、久原

## 【公益事業 2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

### I. 事業

#### [公益事業推進部]

#### 1. 体力測定会事前研修会

日 時：10 月 17 日（火）19：00～21：00

場 所：製鉄記念八幡病院第 3 会議室（管理棟 3 階）

内 容：体力測定会に関する研修会

テーマ：「体力測定会の実際と身体機能評価に必要な基礎知識」

講 師：熊谷 謙一 氏（製鉄記念八幡病院）

テーマ：「検査・測定の方法とその基礎解釈」

講 師：松垣竜太郎 氏（産業医科大学病院）

司 会：奥野 将太 氏（福岡記念病院）

出務者：田代

2. 第16回健康21世紀福岡県大会

日 時：平成29年10月22日（日）10：00～17：00

場 所：明治屋産業びつくり市

内 容：体力測定会

出務者：20名程度

II. 関係会議

[社会局]

1. 第3回社会局会議

日 時：平成29年10月10日（月）19：00～21：00

場 所：宗像水光会総合病院

内 容：審議事項などについて

出務者：高橋、久保田、熊谷、久原

【公益事業3 理学療法の知識・技術を提供する事業】

I. 事業

[公益事業推進部]

1. 平成29年度障害者スポーツ研修会 第4回車いすテニスメディカルトレーナー養成研修会①

日 時：平成29年10月20日（金）19：00～21：00

場 所：宗像水光会総合病院

テーマ：「テニスで多い障害（肩・肘）に対する対応」

講 師：中村 総克 氏（メディカル・Re-コンディショニング宗廣）

出務者：樋口

2. その他スポーツ障害予防に対する活動全般事業（スポーツ障害（傷害）予防事業）事前研修会

日 時：平成29年10月21日（土）14：00～17：00

場 所：福岡医療専門学校

テーマ：「バスケットボールに関わる障害（傷害）予防事業講習会」

講 師：森田 正輝 氏（南川整形外科病院）

出務者：平岡、長和

II. 関係会議

[社会局]

1. 第3回社会局会議

日 時：平成29年10月10日（月）19：00～21：00

場 所：宗像水光会総合病院

内 容：審議事項などについて

出務者：高橋、久保田、熊谷、久原

【その他事業 会員の福利厚生に関する事業】

## I. 事業

### [職能部]

#### 1. 西日本新聞取材対応

日 時：平成 29 年 9 月 25 日（月）19：00～20：30

場 所：宗像水光会総合病院

内 容：平成 27 年度減点査定調査に関して（別紙：26）

出務者：久原、吉村（直）、高橋

#### 2. シーズ・ニーズマッチング交流会ブース設置要請について（別紙：27、28、29）

テクノエイド協会主催の標記イベントに関して白石協会理事より協会ブースに運営の出務依頼があり、近藤事務局長、久原理事、高橋で出務する予定。ブース設置に関する費用は無料、出務者への日当は協会より支払われる。

### 【支部局】

### 【公益事業 1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

## I. 事業

### [福岡支部]

#### [福岡 1 地区]

##### 1. 第 3 回福岡 1 地区研修会

日 時：平成 29 年 8 月 21 日（月）19：00～21：00

場 所：麻生リハビリテーション大学校

内 容：「ウイメンズヘルス理学療法理論と実際～妊産婦における骨盤底筋群の診方～」

講 師：漆川沙弥香 氏（Women's Holistic Health Company）

司 会：山口 雄介 氏（福岡和白病院）

参加者：34 名

出務者：有馬、齊藤、倉住、市原、長尾、友清

#### [福岡 2 地区]

##### 1. 第 2 回福岡 2 地区研修会

日 時：平成 29 年 8 月 17 日（木）18：30～21：30

場 所：博愛会地域リハビリテーションセンター

内 容：「スポーツにおける運動障害について」

講 師：鳥越 健児 氏（福西会病院）

司 会：田中義志男 氏（博愛会病院）

参加者：48 名

出務者：今井、荒木

#### [福岡東地区]

##### 1. 第 3 回福岡東地区研修会

日 時：平成 29 年 8 月 6 日（日）10：00～13：00

場 所：水光会 総合リハ・フィットネスセンター

内 容：「理学療法士としての脳画像の解釈と治療への応用」

講 師：吉村 恵三 氏（九州中央病院）

司 会：石松元太郎 氏

参加者：84名

出務者：山坂、川野、阿部、石松元

[北九州支部]

1. 第1回北九州支部研修会

日 時：平成29年8月25日（金）18：30～21：30

場 所：製鉄記念八幡病院

内 容：「循環器疾患のリハビリテーション ～最新の知見を踏まえて～」

講 師：佐藤 憲明 氏（JCHO九州病院）

塚田 裕也 氏（久留米医療センター）

司 会：島添 裕史 氏（製鉄記念八幡病院）

参加数：201名

出務者：山内、兵頭、井上、帆足、本田、亀田

[北九州1地区]

1. 第3回北九州1地区研修会

日 時：平成29年8月17日（木）19：00～21：00

場 所：北九州リハビリテーション学院

テーマ：症例発表会

演 題：①「右内頸動脈塞栓性梗塞を呈した症例」

宇都宮圭佑 氏（新行橋病院）

②「荷重側への骨盤水平移動の収縮様式を工夫した症例～難易度を下げた基底面から歩行に向けて～」

江本 祐起 氏（新行橋病院）

③「左膝蓋骨骨折を呈した症例～歩行効率の変化に着目して～」

高橋祐理絵 氏（新行橋病院）

④「大動脈解離 StanfordB を呈した症例～自宅での運動処方に着目して～」

秋満 大喜 氏（新行橋病院）

⑤「左大腿骨頸部骨折を呈し、人工骨頭置換術を施行した症例～歩行時の膝折れに着目して～」

北村 直樹 氏（新行橋病院）

⑥「脳梗塞後に覚醒の低下を呈した症例に対する理学療法の経験～覚醒向上に着目して～」

奥田 梨奈 氏（北九州安部山公園病院）

⑦「右視床出血により左片麻痺を呈した症例～歩行能力向上を目指して～」

池本美智子 氏（北九州安部山公園病院）

⑧「末期腎不全により血液透析を行っている症例～意欲低下から運動療法導入に難渋した症例～」

松村 玲南 氏（東和病院）

⑨「左大腿骨転子部骨折後γネイル法を施行した症例～バランス能力向上を目指して～」

岡島 慎吾 氏（東和病院）

⑩「敗血症により歩行能力低下を生じた症例～歩行能力向上を目指して～」

永原 幸奈 氏（東和病院）

司 会：千代野竜太 氏（小波瀬病院） 江本 博道 氏（小波瀬病院）

参加者：43名

出務者：亀田、田鍋、池田、伊藤、國田、緒方

## 2. 第4回北九州1地区研修会

日 時：平成29年9月7日（木）19：00～21：00

場 所：九州栄養福祉大学リハビリテーション学部

テーマ：半側空間無視について～ADL場面での行動との関連～

講 師：瀧 雅子 先生（九州栄養福祉大学）

司 会：伊藤 元貴 氏（小倉リハビリテーション病院）

参加者：76名

出務者：亀田、池田、嶺、緒方、中村、藤内、田鍋、伊藤

### [北九州2地区]

## 1. 第2回北九州2地区研修会

日 時：平成29年8月17日（木）19：00～21：00

場 所：製鉄記念八幡病院

テーマ：症例報告検討会（5演題）

演 題：①「課題指向型トレーニングを行い、歩行自己効力感向上を目指した Parkinson 病患者的の一例」

縄田 佳志 氏（産業医科大学病院）

②「頸髄損傷を呈し移乗動作獲得に難渋した症例」

大坪 聡仁 氏（新小文字病院）

③「重症呼吸器疾患患者に対する離床の検討～離床の効果とリスク管理～」

橋口 一広 氏（福岡新水巻病院）

④「末期心不全患者への運動療法とリスク管理への工夫～自覚的運動強度に着目して～」

眞田 将幸 氏（福岡新水巻病院）

⑤「交通事故により右大腿骨内顆骨折を受傷した症例～効率の良い歩行獲得～」

松田 和也 氏（正和なみき病院）

司 会：和田 新志 氏（正和なみき病院）

参加者：82名

出務者：村上、緒方、烏山、星木、古賀

## 2. 第3回北九州2地区研修会

日 時：平成29年9月21日（木）18：30～21：30

場 所：製鉄記念八幡病院

テーマ：「バイオメカニクスの基礎知識と歩行分析」－正常歩行と片麻痺歩行の比較を通して－

講 師：玉利 誠 氏（福岡国際医療福祉学院・国際医療福祉大学大学院）

司 会：後藤 圭 氏（製鉄記念八幡病院）

参加者：210名

出務者：村上、坂本、熊谷、藤田、曾我部、星木、古賀

[筑豊地区]

1. 第3回筑豊地区研修会（症例報告会）

日時：平成29年8月10日（木）19：00～21：00

場所：飯塚病院 エネルギーセンター6階大会議室

テーマ：①「家族性高コレステロール血症を有し若年性心筋梗塞を発症した一例」

下園 彩加 氏（飯塚病院）

②「姿勢を考慮した運動療法の展開が奏功した気腫合併肺線維症の一例」

柳 颯 氏（飯塚病院）

③「左脛骨近位端骨折を呈した症例 ～歩行動作に着目して～」

佐川 優 氏（福岡県済生会飯塚嘉穂病院）

④「心臓外科術後外来心臓リハビリテーションにて心不全入院の予防、身体活動量向上ができた症例」

小宮 洋輝 氏（飯塚病院）

⑤「胸郭変形患児に機械的咳介助等を用いた排痰法で無気肺が改善し在宅導入に至った経験」

小川 理奈 氏（飯塚病院）

⑥「両下肢浮腫により廃用症候群を呈した症例 ～歩行の改善に着目して～」

野見山慶一 氏（済生会飯塚嘉穂病院）

⑦「脛骨顆間隆起骨折、脛骨高原骨折を呈した症例 ～膝窩部痛に対する治療経験～」

澤田 優樹 氏（飯塚病院）

⑧「末期 COPD 患者に対する理学療法士としての介入 ～在宅酸素療法を導入し自宅退院を目指した症例～」

伊東香菜子 氏（飯塚病院）

⑨「人工膝関節全置換術術後患者における階段降段時の術側膝関節の疼痛に着目して治療を行った症例」

濱口 翔 氏（飯塚市立病院）

司会：宇佐波政輝 氏（飯塚市立病院）

参加者：43名

出務者：井上、横手、尾方、大原

2. 第4回筑豊地区研修会

日時：平成29年9月2日（土）15：00～17：00

平成29年9月3日（土）9：30～11：30

場所：ふれあい塾（田川郡福智町）

（平成29年9月2日）

テーマ：「地域包括ケアシステムを見据えた地域へ向けた活動と課題」

講師：松岡 洸 氏（西尾病院）

テーマ：「市民の手による市民のためのフレイル予防」

講師：井上 智博 氏（飯塚病院）

司 会：小宮 優 氏（飯塚市立病院）

参加者：39名

出務者：小倉、引田、横手

（平成29年9月3日）

テーマ：「理学療法士になってからの勉強法の提案 ～若手が実践して欲しいこと～」

講 師：瀬尾 徹 氏（りはなす訪問看護ステーション）

テーマ：「センセーショナルな物理療法介入」

講 師：森 聡 氏（飯塚市立病院）

司 会：野田 智志 氏（宮田病院）

参加者：31名

出務者：足立、引田、横手

#### [筑後支部]

##### 1. 第1回筑後支部研修会

日 時：平成29年8月20日（日）9：00～12：00

場 所：久留米大学医療センター

内 容：「エビデンスに基づく脳卒中リハビリテーションの基本」

講 師：山内 康太 氏（製鉄記念八幡病院）

司 会：塚田 裕也 氏（久留米大学医療センター）

参加者：49名

出務者：安、高村、今村、上瀧、堀江

##### 2. 第2回 筑後支部研修会

日 時：平成29年9月16日（土）15：00～18：00

場 所：高木病院 研修室

内 容：「肩関節疾患の理学療法 ～病院で働く理学療法士に必要なこと～」

講 師：原田 信哉 氏（福岡志恩病院）

司 会：木原 太史 氏（足達消化器科整形外科医院）

参加者：50名

出務者：村上、松崎、宮平、上野、木原、松尾、榊

## II. 関係会議

#### [北九州支部]

##### 1. 第3回北九州支部会議

日 時：平成29年9月15日（金）19：00～20：30

場 所：製鉄記念八幡病院

議 題：平成30年度上半期講師選定会議

出務者：山内、兵頭、池田、村上、瀬尾

#### [北九州1地区]

##### 1. 第3回北九州1地区会議

日 時：平成29年9月19日（水）19：00～20：00

場 所：九州労災病院



議 題：平成 29 年度下半期事業確認及び平成 30 年度事業決め

出務者：右田、濱邊、藤井、松浦、是末、藤川、久保、善明

2. 第 4 回北九州 1 地区会議

日 時：平成 29 年 9 月 22 日（金）19：00～20：00

場 所：小倉リハビリテーション学院

議 題：平成 30 年度研修会予定決め

出務者：池田、伊藤、嶺、緒方、國田、中村

[筑後 2 地区]

1. 第 3 回筑後 2 地区会議

日 時：平成 29 年 9 月 12 日（火）19：00～20：30

場 所：柳川リハビリテーション学院

議 題：第 2 回筑後支部研修会事前会議

出務者：村上、松崎、木原、高木、小出、堤、楠元、芝原、上野、吉弘、  
松尾、中富、榊、本田、深野、山田

【公益事業 2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

I. 事業

[北九州 2 地区]

1. 北九州 2 地区体力測定会

日 時：平成 29 年 9 月 5 日（火）13：00～15：00

場 所：鞆ヶ谷市民センター

内 容：体力測定、個別指導

利用者：18 名

出務者：宮城、原田、上野、鴛海、森脇、田中、上野、森本、野中、中島

[筑豊地区]

1. 第 1 回筑豊地区介護予防教室

日 時：平成 29 年 8 月 25 日（金）13：30～14：30

場 所：立岩公民館

テーマ：「明日からできるフレイル予防！ ～運動・栄養・社会参加～」

講 師：井幡 康明 氏（ムーブメント飯塚）

参加者：95 名

出務者：井上、尾方

II. 関係会議

[北九州 2 地区]

1. 第 4 回北九州 2 地区会議

日 時：平成 29 年 8 月 30 日（水）18：30～19：30

場 所：東筑病院

内 容：鞆ヶ谷市民センター体力測定会打合せ（9 月 5 日開催）評価内容・運動指導についての  
確認

出務者：上野、森本、野口、中島、中村

【公益事業3 理学療法の知識・技術を提供する事業】

I. 事業

[福岡支部]

1. リレーフォーライフジャパン 2017 福岡

日 時：平成 29 年 9 月 9 日（土）10：00～22：00、10 日（日）9：00～12：00

場 所：海の中道海浜公園 水と光の広場

内 容：がん患者さんとその支援者を応援するためのイベントで、24 時間歩き続けるリレーウォーク等に参加される来場者に対して、メディカルサービスを実施した。

参加者：133 名

出務者：田浦、稲生、牟田戸、園田、中島、澤田、宮園、東山、國友、山脇、西村、山口、後藤、松崎、石川、友末、松岡、寒竹、永田、遠藤、吉田、大鷲、下川

【その他事業 会員の福利厚生に関する事業】

I. 事業

[北九州 1 地区]

1. 北九州 1 地区レクリエーション事前準備

日 時：平成 29 年 8 月 16 日（木）17：30～19：30

場 所：ドン・キホーテ小倉店

内 容：レクリエーション（ボーリング）の際の景品購入

出務者：藤川

2. 北九州 1 地区レクリエーション

日 時：平成 29 年 8 月 24 日（木）18：30～20：30

場 所：門司シーサイドボウル

内 容：ボーリング大会

参加者：29 名

[北九州 2 地区]

1. 北九州 2 地区レクリエーション

日 時：平成 29 年 9 月 9 日（土）13：00～16：30

場 所：北九州市立総合体育館 第 2 競技場

内 容：障害者スポーツ講義

デフバレーボール

デフバスケットボール

参加者：28 名

出務者：岡松、大内、林

[筑豊地区]

1. 第 1 回筑豊地区レクリエーション ※悪天候のため延期

日 時：平成 29 年 8 月 6 日（日）8：00～15：00

場 所：福智山（福岡県田川郡福智町）

内 容：登山

参加者：なし

## 【法人事業】

### II. 関係会議

#### 【支部局】

##### 1. 第1回支部局会議

日 時：平成29年8月1日（火）19：00～20：00

場 所：麻生リハビリテーション大学校

議 題：財務・会計について

出務者：岩佐、井上智之、亀田、田鍋、中村、岩松、遠藤、伊集院、川崎、齊藤、有馬、  
荒木、今井、藤井、堀江、安、上瀧、村上

#### [福岡支部]

##### 1. 第1回 拡大福岡支部会議

日 時：平成29年8月9日（水）19：00～21：00

場 所：桜十字福岡病院

内 容：2回福岡支部研修会について、リレーフォーライフ福岡について、社会職能について

出務者：遠藤、川崎、伊集院、久保田、馬場、下川、大畷、里崎、古野、平山、江越、寒竹、有  
馬、荒木、中島、今本、白川、牟田口、岩川、山口、白石、中島、今井、林、桑原、畠  
山、山坂、花田、石元、川野、仁位、阿部、樋口、藤井、齊藤、石松

##### 2. 福岡市理学療法士派遣事業会議

日 時：平成29年9月4日（月）18：30～20：00

場 所：麻生リハビリテーション大学校

内 容：情報の伝達方法について、派遣者の選定について、福岡市への要望について

出務者：白石、松崎、齋藤、荒木、遠藤

#### [北九州支部]

##### 1. 第2回北九州支部会議

日 時：平成29年8月9日（水）19：00～20：30

場 所：製鉄記念八幡病院

議 題：平成29年度北九州支部上半期事業予定および打ち合わせ、業務の引継ぎ

出務者：山内、兵頭、井上智之、井上智博、帆足、亀田、本田、島添

## 【地域包括ケア推進局】

### 【公益事業3 理学療法の知識・技術を提供する事業】

#### I. 事業

##### 1. 研修会報告

福岡県地域医療介護総合確保基金補助金介護業務における介護職員の腰痛予防研修会

日 時：平成29年9月30日（土）13：00～17：00

場 所：飯塚病院 エネルギーセンター6階

内 容：福岡県地域医療介護総合確保基金補助金介護業務における介護職員の腰痛予防研修

会

講師：廣滋 恵一 氏（九州栄養福祉大学 リハビリテーション学部）

出務者：松崎、西村、村田、高木

## II. 関係会議

### 1. 糸島市との今年度事業に向けた打ち合わせ

日時：平成 29 年 9 月 6 日（金）18：30～21：00

場所：糸島市役所

内容：糸島市との今年度事業に向けた打ち合わせ

出務者：松崎、島山

### 2. 福岡市南区との今年度事業に向けた打ち合わせと説明

日時：平成 29 年 9 月 12 日（火）15：30～16：30

場所：福岡市南区役所

内容：福岡市南区との今年度事業に向けた打ち合わせと説明

出務者：永友、松崎

### 3. 「福岡県地域医療介護総合確保基金」のヒアリング

日時：平成 29 年 9 月 25 日（月）11：00～12：00

場所：吉塚合同庁舎 804 会議室

内容：来年度「福岡県地域医療介護総合確保基金」のヒアリング

出務者：松崎

## 【各委員会】

### 【卒前卒後教育検討委員会】

#### 【公益事業 1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

1. 診療参加型臨床実習の手引き、チェックリスト、チェックリストの手引きについて  
チェックリスト、チェックリストの手引きについては承認を得ている。  
診療参加型臨床実習の手引きについては、学術局内で最終確認を行った。

## 【確認事項】

### 【社会局】

#### 【公益事業 2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

##### [公益事業推進部]

1. 来年度介護予防・健康増進キャンペーンについて

来年度介護予防・健康増進キャンペーンの全国一斉イベント開催日が平成 30 年 7 月 15 日（日）に予定されている。今年度と同様に各支部にてイベント企画をされると思われるが、協会への報告など県全体の取りまとめを公益事業推進部が行うということでしょうか。

## 【依頼事項】

### 【事務局】

## 【法人事業】

### [総務部]

1. 平成 30 年度事業計画作成に向けて  
平成 30 年度事業計画の提出をお願いします。(次回理事会にて検討予定)  
(提出締め切り：12 月 1 日金曜日)
2. 平成 30 年度新人オリエンテーション日程決め及び会場確保について  
支部局：平成 30 年度新人オリエンテーションの日程決め及び会場の確保をお願いします。

### [財務部]

1. 平成 29 年度修正予算の作成について  
平成 29 年度下半期が開始されましたので、上半期事業予算執行状況および下半期事業計画に基づいて事業別費用一覧表の作成を行う。よって各部局ごとに修正予算の作成をお願いします。  
予算書の提出方法は、現在各部局にて入力中の費用実績管理表（実績）に各部局の下半期の予定事業及び予算を入力ののち事業予算提出の際と同様に財務部：諫武まで提出をお願いします。  
(締め切り：11 月 10 日金曜日)
2. 平成 30 年度予算案の作成について  
平成 30 年度事業計画に基づいて予算案の作成をお願いします。前回の理事会にてお知らせの通り平成 30 年度予算作成成分より予算事務折衝を開始する。以下のスケジュールでの協力をお願いします。

<平成 30 年度予算案作成並びに事務折衝について> (別紙：30)

平成 30 年度の予算作成の流れについて以下の流れにて実施する。

今年度は、新体制に移行したこともあり通常よりも早めの作成スケジュールを予定している。加えて、次年度予算作成に向けて今年度より三役・事務局・財務との予算事務折衝を開始させていただきたい。

<平成 30 年度予算案作成スケジュール>

平成 29 年 8 月 26 日（土）：平成 30 年度予算案作成スケジュール説明（済）

↓

平成 29 年 10 月 28 日（土）：平成 30 年度事業計画に合わせて予算案作成依頼

↓

平成 29 年 10 月 30 日（月）～：平成 30 年度予算案について、各部局に対して財務部より過去 3 年の予算と実績の平均をもとに予算執行可能額について提案実施。

↓

平成 29 年 11 月 24 日（金）：平成 30 年度予算案を各部局にて作成および財務部へ提出。

(11 月 24 日締め切り)

平成 30 年度用事業予算入力用費用実績管理表は、事務所より送信する。

↓

平成 29 年 12 月 4 日（月）～5 日（火）：各部局理事と三役・財務予算折衝実施。

↓

平成 29 年 12 月 16 日（土）：平成 30 年度予算案審議。

↓

平成 30 年 1 月末 or 2 月理事会：平成 30 年度予算案確定。

#### [組織部]

##### 1. ホームページ更新手続きについて

ホームページの更新手続きを現況は随時対応しているが、業務遂行の精度を向上させるため、また更新内容の管理のため、更新手続きの変更をお願いする。

#### 【社会局】

#### 【公益事業 2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

#### [公益事業推進部]

##### 1. 来年度介護予防・健康増進キャンペーンについて

来年度介護予防・健康増進キャンペーンの全国一斉イベント開催日が平成 30 年 7 月 15 日（日）に予定されている。

1) 今年度同様各支部でイベント企画・事業実施をお願いしたい。

2) 協会 HP で事前周知・報告を行っている関係上、協会への報告が必要となる。この連絡・とりまとめは公益事業推進部が行い、実際の記載は支部をお願いしたい。

#### 【地域包括ケア推進局】

#### [地域包括ケア推進部]

##### 1. 第三回地域包括ケア推進局会議への出席依頼

平成 29 年 11 月 28 日（火）19：00～

麻生リハビリテーション大学校 8 階講堂にて上記の会議を行います

現在福岡県の各市町村の現状（ケア会議・介護予防事業など）の把握を終え、今後の市町村への働きかけに際し、支部局とタイアップして行っていきたい為に、各 8 地区の各市町村の現状（ケア会議・介護予防事業など）に詳しい人の出席をお願いする。

#### 【次回理事会】（予定）

日 時：平成 29 年 12 月 16 日（土）14：00～

会 場：麻生リハビリテーション大学校

以上のこの議事録の内容が正確であることを証明するため、出席した会長、副会長、事務局長、ならびに監事は、次の通り署名する。